

9月議会 報告

紫原市営住宅の居住改善を求めました！

園山えりへ、およせください。
 今後もみなさんと力を合わせ、住みよい市営住宅へ進めてまいります。ご要望、ご相談がありましたら、遠慮なく党市議団へ、



↑市へ改善の申し入れを行う「会」のみなさん（園山議員も同行しました）

地域の声を とりあげて

「住みよい紫原をつくる会」の皆さんが、住宅の現状について寄せられたアンケートや要望をもとに申入れをしました。自費で調達しなければならない畳表やふすまの張り替え、網戸・湯沸かし器の設置、風呂場の改修など、切実な要望が出されました。

個人質疑の中で、紫原住宅は20～30年以上住み続けている方々が全体の4割にのぼることが明らかになりました。また、畳替えの実績がないことも明らかにし、一刻も早い改善を求めました。



同住宅の改善については、今から20年後の平成48年以降に、個別改善（台所やふろ場の改善、住戸内の段差解消など）が行われる予定ですが、この4割の方々にとっては40～50年もの長い間、改善がされず、畳もそのままという状況になりかねません。

「住宅は福祉 です」

党市議団は、市営住宅行政について、先進地の大分市へ視察をしたところ、畳については入居25年を過ぎた部屋から順に張り替えていることが分かりました。張り替え年数の根拠を伺うと、担当の方は、「住宅は福祉です」と明確に答えられました。一方、鹿児島市は、これまでと同様「老朽化の状況に応じて個別に対応する」と答弁。

「畳もふすまもボロボロ…」という声を受けとめ、鹿児島市も計画的な畳の張り替えをすべきではないでしょうか。質疑では、このことを強く訴えました。

紫原住宅（1190世帯） の入居年数と世帯数

（2016年4月1日現在）

入居年数	世帯数
10年以上	285世帯
20年以上	358世帯
30年以上	149世帯

20年以上入居している世帯は507世帯で、全体の**4割!!**

園山えり市議は、9月議会の個人質疑で、紫原地域の市営住宅の畳の張り替えなどについて、一刻も早い改善を当局に求めました



お気軽に 
ご相談ください



園山えり

検索

なんでも 無料で 生活相談会

●毎週木曜日 午後2時～4時
 日本共産党紫原事務所
 （山形屋ストア駐車場内）
 電話：286-4969

●毎週月曜日 午後1時～4時
 日本共産党市議団控室
 （市役所西別館3階）
 電話：216-1440
 FAX：225-5607
 ✉kyousan@kagoshimashigikai.com

園山えり 紫原地域ニュース

日本共産党 鹿児島市議団ニュース
 2016年10月 No.236
 発行／日本共産党鹿児島市議団
 鹿児島市山下町11-1